



第23-38号

2023年11月21日

小田急の子育て応援担当「もころん」による子育て見守り機運の醸成
11月29日から期間限定で、通勤車1編成を「もころん号」として運行
～キャラクタージャックでお子さまの笑顔をつくり、子育て層の見守りを呼びかける漫画を掲出～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、2023年11月29日（水）から2024年5月頃まで、通勤車両5000形1編成を「もころん号」として運行します。「もころん」は当社の子育て応援を象徴するマスコットとして、交流を通じてお子さまを中心としたお客さまの笑顔を育てていくためにデビューしたキャラクターであり、小田急沿線に子育ての見守り機運を醸成したい想いを込めて走らせます。

「もころん号」には、運転台のある先頭部にラッピングを施します。「もころん」のボディーカラーやフォルムのもこもこ感に加え、10号車は朝の空、1号車は夕空をイメージして小さなお子さまに喜んでいただけるよう柔らかいデザインとしました。さらに、運転台には「もころん」のぬいぐるみを配置します。

また、車内では全車両の中吊り広告やドア横の広告スペースを「もころん」一色にし、思わず笑顔になってしまうような普段と違う雰囲気をお楽しみいただけます。荷棚上の広告スペースには、当社の「子育て応援車」を中心に展開中の、電車内での子育てにまつわる心温まるエピソードを漫画仕立てにして紹介し、子育て世代の困りごとに寄り添い、見守る機運を醸成したいと考えます。



「もころん号」1号車



車内の様子

さらに「もころん号」は、小田急アプリで走行位置をリアルタイムに確認いただけます。ホームで電車をお待ちの際などに、「次に来るのは『もころん号』だよ」などと、お子さまとの会話を弾ませていただき、電車に乗る時間以外の移動時間をさらに楽しいものにします。

当社では、子育て応援ポリシーを掲げ、お子さまのお出かけを応援する取り組みとして、小児IC運賃一律50円化（低廉化）など、鉄道会社ならではの取り組みを推進しています。さらなる子育てを応援する取り組みの拡充に向け、ポリシーに賛同いただくパートナーとの共創も推進し、子育てしやすい沿線づくりに注力してまいります。

本施策に関する詳細は下記のとおりです。

記

■「もころん号」について

- 1 期 間 2023年11月29日（水）から2024年5月頃まで
- 2 使用車両 通勤車両5000形 1編成（10両編成）
- 3 運転区間 小田急小田原線、江ノ島線、多摩線の全線
- 4 装飾内容 (1) 車外

1号車と10号車の先頭部にラッピングをします。



通勤車両 5000形

- (2) 車内

- ・運転台に「もころん」のぬいぐるみを配置します。
- ・「もころん」のポスターでお客さまをお迎えします。
- ・荷棚上の広告スペースに漫画仕立てにした子育てにまつわる心温まるエピソードを掲出します。



「もころん号」全車両に掲出するエピソード（一部）

■「小田急アプリ」での走行位置確認機能について

- 1 期 間 2023年11月29日（水）から
- 2 内 容 「小田急アプリ」で「もころん号」の走行位置を確認いただけます。
※ 回送列車での運行時も含む
- 3 表示方法 (1) 小田急アプリ画面下部の「ロマンスカー」タブをタップ
(2) 画面上部に表示される「もころん」のアイコンをタップ

■その他

- 1 関連ホームページ 小田急の子育て応援ナビ「FunFan おだきゅう」内、「もころんの部屋」
<https://www.odakyu.jp/oyako/mocoron/>
- 2 お問い合わせ 小田急お客さまセンター（ガイダンス4番／お問い合わせ・ご案内）
電話：044-299-8200（9：00～17：00）

以 上